

生涯学習センターの子育て支援事業の一環として、同センターで10月19・25日に「ベビーカーエクササイズ」、21日に「おひるねアート撮影会」が行われました。

### おひるねアート撮影会

「ベビーカーエクササイズ」では、産後の女性11人が、ベビーカーを使った運動を行い、産後の心身の回復や、体型・姿勢の改善に取り組まれました。

## 子育て応援

### ベビーカーエクササイズ



エクササイズに取り組む参加者たち



我が子の良い表情を引き出し撮影

「おひるねアート撮影会」には、親子8組が参加。ハロウィンなどをテーマにした背景に、衣装や小物と一緒に赤ちゃんを寝かせ、思い出に残る写真づくりに挑戦しました。「日本おひるねアート協会」講師の松田薫さんのアドバイスを参考に、赤ちゃんの良い表情を撮ろうと、親同士で協力して、泣き出す赤ちゃんをおもちゃであやしめながら、椅子の上から何度も撮影していました。

## ザクザク 稲刈り たくさん収穫したよ

10月14日、中央小学校の5年生55人が、八幡舞台の田んぼで、稲刈りをしました。

この取り組みは、普段食べているお米がどのように作られ、収穫されているのか、稲作体験を通して学んでもらおうと、地元農家の協力を得て、学校近くの田んぼで昨年同様実施されています。

このぎりがまを使った稲刈りの方法や、刈り取った稲の束ね方などを教わった児童たちは、5月に田植えをした場

所を中心に、一斉に稲刈りを始めました。

農家の人たちと一緒に、立派に成長した稲を「ザク、ザク」と熱心に刈り取っていました。

たくさん稲刈りをした児童たちは、足元は泥だらけになりましたが、「楽しかった」「もっとやりたかった」と笑顔で話していました。収穫したお米は、おにぎりにしておいしくいただきます。



稲を刈り取る児童たち

## まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。



境内をみこしで往復する担ぎ手たち

### ずいきみこし 五穀豊穡祈り巡行

10月9日、収穫への感謝と五穀豊穡を祈る御園神社秋祭が、上奈良地区で行われました。地域住民らは、京都府無形民俗文化財に登録されている「ずいきみこし」を担ぎ、区内を練り歩きました。

境内に到着後は、天狗の面をつけた子ども「王の舞」と、若者2人による「獅子舞」が交互に披露されました。「獅子舞」は、獅子の口を閉じる音が大きいほど、豊作になると言われており、「パンー」と境内に大きな音が響くと、担ぎ手や見物客から拍手と歓声が上がっていました。

## 第38回障がい者スポーツ大会

### いい汗かいて 楽しく交流

障がい者スポーツの振興と、多くの市民とともに楽しみ、ふれあいを深めてもらおうと、市民体育館で10月15日、「第38回障がい者スポーツ大会」が開催されました。

同大会は、市が主催し、多くのボランティア団体などに協力を呼びかけて行われま



新聞破り競走を楽しむ参加者たち

した。参加した220人の市民は、紅白の2チームに分かれて、「風船運び競争」や「新聞破り競走」、「綱引き」など、全7種目を競いました。

「パン食い競走」では、参加者たちが大きく口を開けて「パン食い」に挑戦。パンの袋をつかみ取ると、勢いよくゴールまで駆け抜けていました。

最後の種目は「玉入れ」。両手いっぱいを持った玉をまとめて投げ入れる作戦を立てるなど、両チームは、たくさんの声援を受けながら、チームの勝利を目指し、熱い勝負を繰り広げていました。